

施設の声をご紹介 〔東京善意銀行 令和7年度第2回助成金〕

◆車椅子(特別養護老人ホーム)



施設にある車椅子が経年劣化で古くなり、故障することが多くなっていました。今回3台、希望の品を購入することができ、大変感謝しています。

◆車椅子用体重計(特別養護老人ホーム)



体重計に移乗する必要がないため、転倒リスクもなく、また利用者様の負担も少なく、安全に健康状態を把握できます。ありがとうございます。

◆自転車(児童養護施設)



自転車を持っていない子どもたちに購入することができました。みんな歓声をあげたり、歌いながら試乗したり。“自分だけのために、買ってもらえた”うれしい経験になりました。

◆箱庭療法用具(児童養護施設)



子どもたちの心理的ケアを行うセラピーで使用する箱庭療法用具を購入しました。フィギュアのアイテムが増え、子どもたちの表現の幅が広がりました。大切にに使わせていただきます。

◆ホットプレート(障害児施設)



障害のある中高生のための放課後デイサービスをしています。今回購入したホットプレートで、協力しながらお好み焼きを焼きました。みんなの笑顔がとても印象的でした。

◆つみきソファ(障害児施設)



つみきソファを買いました。全身を使って形を変えて、大はしゃぎ。遊んだ後は、ゴロゴロと癒しの空間も創造でき、購入できて本当に良かったです。

◆バックカメラ(障害児施設)



子どもたちの送迎に、車は欠かせません。今回バックカメラを購入することができました。これまで以上に安全に気を付けて送迎していきます。大変ありがとうございました。

◆洗濯機(障害者施設)



パンの製造・販売をしているため衛生管理が欠かせません。今回高性能の洗濯機を購入できたことで、利用者様もより一層、気持ちよくパン作りに励むことができます。